

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。  
また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。  
ここで、INF欄は、  
・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。  
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。  
・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **ノードプロファイルクラス** オブジェクトコード **0x0EF0**

プロパティ名称	EPC コード	搭載値域	サイズ (Byte)	アクセス ルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時 アナウンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	0x80			Get			○	○			○	固定値のため、状態変化は発生しない。
Version情報	0x82			Get			○	○				
識別番号	0x83			Get			○	○				
メーカーコード	0x8A			Get			○	○				
製造番号	0x8D			Get			○	○				
状態アナウンスプロ パティマップ	0x9D			Get			○	○				
Set プロパティマッ プ	0x9E			Get			○	○				
Get プロパティマッ プ	0x9F			Get			○	○				
自ノードインスタ ンス数	0xD3			Get			○	○				
自ノードクラス数	0xD4			Get			○	○				
インスタンスリス ト通知	0xD5			Anno				○		○	○	常に固定値のため、状態変化は発生しない。 下位通信層の通信アドレスが設定完了時のみアナウンスを行う。
自ノードインスタ ンスリストS	0xD6			Get			○	○				
自ノードクラスリス トS	0xD7			Get			○	○				

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)